

Man was left
20,000 chickens
to die (because
bankrupt & dead)
arrested under
Animal Protection
law.



ふたつの悲しい動物ドラマの主人公が絵はがきになった。頭をひらかれ、スチール棒に首を挟まれて身動きできぬまま死んでいくニホンザルと、脊(せき)髄を切断され、全身ウミと皮膚病にまみれた雑犬のシロである。

ニホンザルは京大霊長類研究所の実験動物。ここで働いていたフランス人科学者、バーナード・ブレサード博士が「あまりにひどい」と七年前、国際霊長類保護連盟の会報を通じて公表した。それによると猿は頭

かなしい絵はがき

実験動物はどんな目にあつたか

皮肉っている。
シロは九〇年暮れ、国立療養所村山病院の敷地をよるよる歩きしていたのを患者がみつけた。病院の実験動物とわかったが、手術のあとには腫(は)れた目のアイドルになっていた。絵はがきには目の腐りかけた

い。わずかな手がかりでも大切に「求める会」はニホンザルなど実験動物の写真を絵はがきにした。猿は人間に似ている。悲しそうな表情まで似ていてつらい。
絵はがきはカラー四枚組、送料込み三百円。東京都文京区向丘2の37の8・2Fの同会へ。
(編集委員・橋爪竹一郎)

千羽を放置、餓死させたとして動物保護法違反の疑いで鳥取県警八橋署に逮捕された。



鶏卵価格が低迷するなか、経営に行き詰まった鳥取県東伯郡赤碕町の養鶏業者(44)が、鶏一万七千羽を餓死させた疑い。

鳥取の業者、経営難で放置

ないまま行方をくらまし、うち一万七千羽を餓死させた疑い。
餓死した鶏はこれまでに赤碕町が埋め立て処分し、生き残った鶏千九百三十羽は鳥取県中小家畜試験場が引き取った。
赤碕町は二日後、埋め立て処分した現地で中井勤町長や地元の人たちが死んだ鶏の慰霊祭を行った。

K. Honkeizai
Shimbun
2/3

骨に電極を差し込まれ、固定されたまま数カ月間にわたってハンドルを動かすテストを受ける。脱水状態にし、うまくできると《ジュースのごほうび》と称し

皮膚病で抜けて丸裸の状態だ。実験動物が人間にどんな目にあわされているか、実情は闇(やみ)の中だ。ほとんどの大問題をとおりあげ、シロを病院に払い下げた東京都は犬猫の実験用払い下げを廃止することを約束した。神戸市も同調し、兵庫

鬼(うさぎ)の写真もある。鬼は異物が入っても涙が出にくい。これを利用して化粧品の毒性テストをするのである。一、二週間では目につぶれ、役に立たなくなつた鬼はすべて殺された。昨年十一月、EC諸国は九八年から化粧品の開発のための動物実験は禁止する、と発表した。

鬼の目を腐らせてできた化粧品のきれいな女性を私はこれから「きれい」と思わないことにしよう。
絵はがきはカラー四枚組、送料込み三百円。東京都文京区向丘2の37の8・2Fの同会へ。